

くき



No.23

平成27年11月15日

市議会だより

平成27年10月12日「全国理容競技大会」が埼玉県で初めて開催
1万2千人以上の観客を迎え大盛況（久喜市総合体育館）

新 頑張れ!!
鹿児島県代表
鹿児島県選手

燃えろ!
山口県選手
山口県選手

平成26年度
決算

注目事業を クローズアップ

- (2)～(7)
- ◆9月定例会 主な議案質疑・討論 (8)～(9)
- ◆常任委員会活動レポート (10)～(11)
- ◆提出議案とその結果 (12)
- ◆久喜市のここが聞きたい！一般質問 (13)～(23)

◆「くき市議会だより」は、森林資源保護のため再生紙を使用しています。60,600部作成し、1部あたり13.2円です。◆



注目事業を クローズアップ

平成26年度
決算

9月定例会は、平成26年度決算認定を審議しました。
皆さんからの大切な税金が適正に執行されているか予算決算常任
委員会各分科会で慎重に審査しました。身近な事業を紹介します。

久喜市農産物直売所
ガイドマップ

農産物ブランド化推進事業
44万2800円

農産物直売所ガイドマップを作成。
地産地消への取り組みを行いました。

デマンド交通運行事業
4014万4818円

高齢者・障がい者等や、交通不便地域
に住む方々の移動手段を確保しました。

あやめ・ラベンダー園場管理事業
824万5194円

適正な維持管理に努めたことにより、花の
良好な育成につながりました。

市内循環バス運行事業
4751万364円

公共施設、通学、通勤、買い物等の移動手
段を確保しました。

子ども医療費受給資格証	
公費負担者番号	
受給者番号	
受給者氏名	
受給者住所	
子ども氏名	
子ども生年月日	

子ども医療費助成制度のお知らせ

子ども医療費支給事業
5億1992万5573円

子どもの医療費を支給し、保護者の経済的負担軽減と子どもの健康の向上を図りました。



いきいきデイサービス事業
3466万8023円

市内23か所で週1回実施し、健康チェック、健康体操などで高齢者の介護予防に役立ちました。

街路樹管理事業
3512万8808円

街路樹を適正に管理し環境保全に寄与しました。



交通安全施設整備事業
2727万4212円

交通安全施設(カーブミラー等)を整備し、市道の安全の確保に努めました。



「夢プロジェクト~子どもオペラ」事業
324万9940円

発表を通し、児童は自己の行動に自信をもち日々の教育活動に積極的に取り組むようになりました。



どう使われたみんなのお金 来年度の予算に生かせ!

昨年度

接遇力の外部点検

? 委託の成果は

○ 接遇外部点検は、どのような点検を行い、その成果は、

○ 外部の専門家に窓口対応、電話対応、職



庁内全体で接遇(おもてなし)力向上に取り組む

地域公共交通の検討

? 運行方法の検討は

○ 市内循環バスやデマンド交通等の公共交通の運行方法に十分な検討を行ったとあるが、具体的な検討内容は、

○ 平成26年度は、会議を2回開催し、どの

ような形で運行しているかを協議、検討している。昨年度実施したアンケート調査を参考に、利用者の利便性を検討している。

中小企業向け

産学共同研究費補助金

? 制度見直しは

○ 前年度の利用実績が無い状況を鑑み、制度見直しも含め検討を実施したのか。

○ 補助金の内容を市民、中小企業の方々の

目につくようにホームページのトップページに掲載して周知活動を行った。今後、補助制度の見直し等を積極的に進めてまいりたい。

市ホームページのリニューアル

? 何が変わったか

○ ホームページのリニューアルにより何が変わったのか。

○ JIS規格に準拠し、障がい者や高齢者の利用しやすさに配慮。新サービスの導入により迅速に情報の更新・発信が行えるようになった。



3月にリニューアルしたホームページ

防犯灯の新規設置

? 農村部の防犯灯設置は

○ 新成人と広報委員との懇談で、農村部は暗く、夜間は怖いという意見をいただいたが、農村部の防犯灯設置推進は、



市内各所にLED型防犯灯の設置が進む

○ 地区の区長さんから要望をいただき、現場確認の上、防犯灯の設置基準に基づき設置の可否を検討している。

の予算編成をチェック!

訓練等給付費事業

? 利用者数は

問 訓練等給付費事業のサービス利用者は増えたのか。
答 就労継続支援A型の利用者は1名減の7名だが、就労継続支援B型は23名増の144名だ。平成26年は就労B型の2施設が開設された。



タイム多機能型事業所「ツリーぴあ」でのレタス水耕栽培

子ども医療費支給事業

? 高額療養費の場合は

問 入院などで高額療養になった場合の支払いはどうなるのか。
答 子ども医療費が2万1000円を超えたときには、一旦医療機関の窓口で支払っていただき、後ほど市の窓口で請求する償還払いでお願いしている。

予防接種事業

? 予防接種者は増えているか

問 高齢者の肺炎球菌や水ぼうそう予防接種が増えているのか。
答 高齢者肺炎球菌は、平成26年の10月から定期接種になる。接種者は、3,586人で、41・9%の接種率だ。水ぼうそうの予防接種も26年10月から定期接種となる。本来1〜3歳のお子さんが対象だが、経過措置として3〜5歳までで、過去に一度も接種していない方は1回接種することができるといって経過措置を設けた。平成26年度の対象者は4,617人で、接種者数が1回目の接種で1,720人、2回目の接種で435人だ。

健康・食育まつり

? 大盛況、評価は

問 大盛況であったが、実行委員会はどのような評価をしているか。
答 新たに医師会、歯



多くの来場者で賑わった健康・食育まつり

? 子宮頸がんワクチンは

問 子宮頸がんワクチンは、接種についてどのように進めていくのか。
答 様々な事故があり、平成25年6月から「積極的勧奨はしない」と国からの通知が出た。国からの通知、法の制度に基づき、市民に通知等を適切に対応していく。相談には事実をお伝えし、接種の希望があれば医療機関で受けられることを伝える。

科医師会、薬剤師会が参加して、糖尿病をテーマに指導をした。また、健康寿命の達人ということで、健康づくりに取り組んでいる高齢者の紹介が非常に好評だった。多くの中高校生のボランティアに協力いただけて手づくりの祭りができたと評価をしている。

ゾーン30

?効果は

問 久喜東5丁目、グリーンベルトがもう少し長いほうが良かったが基準は。

答 5m以上の道路に市と警察が協議して路面表示やグリーンベルトを実施した。

問 三つの地域でゾーン30の指定がされたが効果はでているか。

答 効果は、まだ検証そのものが十分ではないが、視覚的な印象が運転者に訴えかけられスピードも減って通行してくれるようになったと感じている。



ゾーン30の路面表示

公園維持管理事業

?毛虫対策は

問 子どもたちの遊ぶ公園内の樹木に発生する毛虫の対策は。

答 極力薬剤を使わない管理を久喜市では行っている。基本的に枝

の剪定をし、さらにフェロモントラップを使用し防除を行っている。虫が広範囲に広がった場合は薬剤をかけて処理をする。

道路排水ポンプ

?交換の必要は

問 排水ポンプの維持管理の点検で老朽化のため交換が必要となったものは。

答 維持管理を委託し

定期的な管理をしている。随時手直しや修理を行っている。交換が必要な状況はない。



公園の樹木管理は適切に

タクシー乗り場の段差

?スロープに改修しては

問 久喜駅のタクシー乗り場の段差に高齢者がつまづく。早めにスロープ化を。

答 今後状況をみて検討していく。



久喜駅西口のタクシー乗り場の段差

道路里親制度

?取り組みは

問 地域の事は地域で守るといふ活動は推進していくべき。平成25年度と団体数が変わらないのは。栗橋地区は未設置だが。

答 事業所、会社、または個人で清掃等取り

組んでもらっているが、要綱の100m以上という点で認定されていない。広報紙やホームページ、また区長会等に伺って啓発を行っている。

【議案第63号】平成26年度一般会計決算認定についての討論

【反対】 ◆平成26年度は消費増税と社会保障の削減が強化される中、市民は、公共料金の引き下げや、子ども医療費助成を高卒まで拡充し、住宅や商店のリフォームに助成するなどの振興策などを求めたが、それに応えなかった。

(杉野議員)

【賛成】 ◆平成26年度は、これまで築いた礎のもと、本市の飛躍のための施策に取り組んだと高く評価する。厳しい財政状況の中、特別会計の健全運営に努めるなど、市の体質を強化。

(宮崎議員)

◆収納未済額は、前年度比約2億1千万円の減額となり、様々な徴収努力を認める。またシティプロモーション活動、公共施設アセットマネジメント推進、ホームページのリニ

給食用エレベーター

? 利用の効果は

問 平成26年度、桜田小学校に2基が更新されたが、どのように使われているか。

答 子どもたちが配膳室まで取りに行っていたことで起きていた食缶をひっくり返すなどの事故がなくなり、全体的に効率よく配膳ができるようになった。



桜田小学校の給食用エレベーター

緑のカーテン事業

? 一般家庭への普及は

問 昨今の夏の暑さに非常に有効的な手段と思う。公共施設以外で一般家庭や事業所へのこの働きかけをする予定はなかったか。

答 緑のカーテン事業は公共施設で実施する事業。一般家庭や事業所には、平成27年度から緑のカーテン地域普及事業として久喜地区栗原をモデル地区として、緑のカーテンの資材支給という形で実施



久喜市役所のグリーンカーテン

英語教育

指導

? 取り組みは

問 外国語活動支援員の役割は。

答 例えば、クラス担任とALTと、外国語活動支援員さんが3人で役割分担の演技をしながら、外国語の挨拶の仕方などの見本を見せたり、カードをつくって見せたりなど、授業充実のお手伝いをしていた。



外国語授業のひとつコマ

ポイ捨て、路上喫煙のパトロール

? なにが変わった

問 パトロールが改善された点は。

答 巡視員の活動の間を早くしたり遅くしたりアトラダムにパトロールを実施している。また、オレンジ色のベストを着用し、遠目からでも巡視員がパトロールをしていることがわかるような改善を図った。駅前のポイ捨ての関係は、掲示板のデザインを変え、新たなものを取りつけた。

「夢プロジェクト」子どもオペラ

? この後は

問 平成26年度、清久小学校で子どもオペラが行われたが、その後はどうつなげていくか。久喜市全体に広げていかないのか。

答 5周年の記念事業ということで行った。清久小学校ではオペラ関係の事業を続けていくが、市全体で取り組むという計画はない。

ユーアル等の新たな取り組みを評価し賛成する。(新井議員)
 ◆事務事業の緊急性や効率的な行政運営を念頭に、こども医療費支給事業、校庭の芝生化、耐震化整備事業、屋内運動場の非構造部材の落下防止対策等市民ニーズに応えるため積極的な事業の推進に努めたことを認める。(矢崎議員)
 ◆環境保全率先実行計画の目標値の見直し、あおば学童など学童保育施設の整備、学校給食食材の地産地消の推進、

財政調整基金は市民サービスを置き去りにしての積み立てにならないようになど7項目を要望する。(猪股議員)
 ◆障がい者の就労支援として、市の短期臨時職員として雇用する政策の早期実施、及び市職員の恒常的な時間外の改善と臨時職員の待遇改善。東武久喜駅5時始発半蔵門線直通急行列車の実現への取り組みを要望して賛成。(川辺議員)

9月定例会 ピックアップ

質疑等があった主な議案を掲載しています。

議案第85号 市営釣場条例を廃止する条例

市営釣場は廃止へ

問 市営釣場を廃止することにした経緯は。

答 利用者数がピーク時の60.4%減であり、収入も2400万円の黒字から530万円の赤字となった。設備の老朽化により多額の費用が必要になるため廃止とした。

問 釣場廃止後の環境保全是どのように行うのか。

答 清久工業団地の調整池として管理する。



廃止される市営釣場

討 論

反対 継続に向けて検討を加えるとしていた昨年の市の考えを変え、突然廃止の提案がされた。利用者や市民の声を十分に聞き、市民の憩いの場、環境保全のためにも継続に向け時間をかけて検討すべきである。

(平間議員)

◆26年度の入場料収入1240万円で、事業運営費支出1740万円。収入減なのに支出を大幅に増やしており、作られた赤字と言わざるを得ない。支出を抑制して事業継続を図るべきである。「赤字だから廃止」は短絡的過ぎる。

(猪股議員)

◆市営釣場は久喜市の優良な観光資源の一つであり、交流人口の増加を担う大切な事業である。清久大池と西池の環境保全の役割も果たしており、維持するためあらゆる検討と努力を果たすべきであると考え反対する。

(川辺議員)

賛成 釣人口が減少し、市民の利用者は20%程度であること、施設の老朽化や今後の市の財政などを総合的に考えると、赤字である市営釣場を廃止し、本来の治水対策のできる調整池として管理することは、やむを得ない。

(富澤議員)

議案第74号 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

一般会計への繰り出しは妥当

問 一般会計へ約4億6000万円繰り出す今回の補正予算は社会保険加入の市民の立場からは妥当だと考える。経緯は。

答 毎年国保会計の赤字補てんのため一般会計から繰り入れをしていて、平成26年度は約5億6500万円の繰り入れをした。平成26年度の歳入歳出差引残高が14億6000万円になりその中で4億6000万円が一般会計へ返還可能になった。

繰越金は国保税の引き下げに

問 繰越金は国民健康保険税の引き下げに充当するべきだが。

答 平成26年度の単年度収支は1億8000万円のマイナスになる。また、多額になる保険給付費の支払いに不足が生じないよう一般会計から法定外の繰り入れを行っている。制度の安定的、継続的に運営する立場から引き下げは考えていない。

討 論

反対 現在の国保税は医療費の伸び7%で算出した高い税率である。平成26年度の伸びは2.5%であり、剰余金約14億円出たのであれば、一般会計に戻す繰り出しだけに使うのではなく、税の引き下げをすべきである。

(渡辺議員)

賛成 単年度収支は、約1億8千万円の赤字だが、収納率の向上や疾病予防、早期発見・早期治療の取り組みが図られている。高齢化などで医療費の増加が見込まれ、医療抑制を図る努力を継続し、安定的な運営に努めて欲しい。

(平沢議員)

議案第73号 一般会計補正予算(第3号)

マイナンバーカード交付 事業の周知は?

問 共通番号制度(マイナンバー)についての市民への周知はどのようにしていくのか。

答 広報くきで制度をお知らせし、ホームページに制度全般ページを作成、リーフレット、ポスターを配架し周知を図っている。

東鷲宮駅西口停車場線延伸整備、 周辺に影響は？

問 今後の整備スケジュールと周辺に及ぼす交通影響は。

答 平成28年度の完成を目指す。駅利用者を中心に交通量増加が見込まれるが、県道からの流入は少ないと考える。

討 論

【反対】 国保会計から約4億6300万円を繰入れた。国保事業は市民の命と健康を守る最重要で、財政の余裕分は市民の負担を減らすべき。各支所の「建設課」廃止や、情報漏えいの危険があるマイナンバー事業推進の予算もあり反対。(石田議員)

【賛成】 10月に個人番号(マイナンバー)制がスタートする。全国民の税や社会保障の情報が管理され、個人情報漏洩の危険がある。通知カードが市民全員には届かない恐れもあるが、市の事務手続きに万全を期すよう要望する。(猪股議員)

議案第84号 印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

証明書、コンビニで発行

問 コンビニで各種証明書を発行するには。

答 コンビニの店頭で操作マニュアルが設置される。個人情報を保護するため店員が操作方法を案内することは可能だが、個人情報保護の観点から利用者と一緒に端末の操作をするような案内はできない。

議案第86～92号 工事請負契約の締結

南栗橋液状化対策

問 南栗橋地区液状化対策はどう考えどのように対応するのか。

答 住民の皆さんに不便をかける。仮駐車場や事前連絡で対応したい。

問 住民への説明スケジュールは決まっているか。

答 10月の中旬を予定している。施工業者とも詰めていく。



討 論

【議案第64号】平成26年度国民健康保険特別会計決算

【反対】 国の施策により、軽減が拡大されたことは評価できる。しかし、所得150万円以下の方が全体の55.1%を占め、3割が納め切れていない現状を直視し、剰余金の約14億円は、国保税の引き下げに使うべきであった。(渡辺議員)

【賛成】 医療費の支払いの増加に備え、保険給付費支払基金の適正額を確保したうえで、一般会計からその他繰り入れを行った額の範囲内で返還することに一定の評価をする。今後も安定的な運営と負担の公平化に努めて欲しい。(平沢議員)

【議案第65号】平成26年度介護保険特別会計決算

【反対】 滞納者、給付制限が増えている。年金は実質下がり、保険料は所得なしでも納めなければならない現状の中、減免をすべきだ。国庫補助金は50%堅持を要求し、第1号被保険者に負担させない市独自支援が必要だ。(渡辺議員)

【議案第66号】平成26年度後期高齢者医療特別会計決算

【反対】 均等割保険料は、昨年41,860円から今年42,440円へと上がった。督促状・催告書の発行も大幅に増している。高齢者だけで制度化している限り保険料は値上がり続ける。大問題である。新制度創設を進めるべきである。(渡辺議員)

【議案第67号】平成26年度下水道事業特別会計決算

【反対】 実質賃金が下がり、年金が下げられ市民の生活は厳しい。公共事業に消費税はかけるべきではない。消費税増税分3700万円が徴収されており反対。下水道事業の公営企業法適用は「赤字」を理由に市民負担増が懸念され反対。(石田議員)

【議案第72号】平成26年度水道事業会計決算

【反対】 今年度純利益は約7億8500万円、現金残は約39億8500万円で収支計画より7億円以上多い。料金の県内順位も高い位置にあり、料金下げを求めたが検討しないとの答弁。事業推進には、専門家や市民も含め審査が必要。(石田議員)

【賛成】 平成26年度水道事業会計決算については、安全、安心で良質な水の供給のための先行投資として、課題となっている老朽化した浄水場や配水管の更新工事や耐震化工事等について積極的に実施したものと認めるものです。(宮崎議員)

【議案第81号】久喜市職員の再任用条例の一部改正

【反対】 公務員・私学教職員の加入する共済年金制度を廃止し、厚生年金制度に合わせるという年金の一元化には反対である。再任職員を含む、公務員の市民に影響が考えられるので反対。(平間議員)

【議案第82号】久喜市個人情報保護条例の一部改正

【反対】 マイナンバー制度導入による改正だが、個人情報保護について第三者の監査がない。自衛隊に若者の個人情報を本人に無断で提供している。零細事業者には機器の導入と違反時の罰則負担がある。制度の見直しをすべきだ。(杉野議員)

【議案第83号】久喜市手数料条例の一部改正

【反対】 マイナンバー制度導入で、新たに「通知カード」の再交付に500円の規定を作り、個人番号カードの再交付は500円から800円に大幅値上げする内容である。市民合意もなく、新たな負担増なので賛成はできない。(杉野議員)

【意見第7号】安全保障関連法案の慎重な取扱いを求める意見書

【反対】 日本周辺の現状をよく見る必要がある。国際情勢は厳しい。これらを考えると速やかな安全保障の法的整備を行うべきである。慎重審議はよいが相当の時間の審議をしており、単なる時間の浪費であってはならない。(鈴木議員)

◆安全保障関連法案の慎重な取扱いを求める意見書について、会期を95日間延長、衆参合わせ210時間以上に渡る慎重審議を尽くし、みなし否決権を行使することなく対応していることから本意見書には反対する。(園部議員)

【賛成】 意見書は「多くの国民も十分な説明を求めている。安全保障法案の審議にあたり、国民に焦慮や不安の念を抱かせることのないよう慎重かつ十分な説明を求める」としている。国民の願いとも、久喜市民の願いとも重なる。(石田議員)

◆この法案に8割の人が説明不足、6割が今国会での成立に反対している。安倍首相も「国民の理解が進んでいない」と述べている。日本の今後の将来を左右する法案であり、じっくり審議するべきである。(川辺議員)

◆この法案は国の安全を守るための大切な法案。安全保障の法案を戦争法と言い、戦争をする法案だという間違った心配をされないように、慎重かつ十分な審議を尽くすことには賛成をする。(春山議員)

【意見第8号】原発再稼働に反対する意見書

【賛成】 福島原発事故はまだ収束に至らず、原因も明らかになっていない。使用済み核燃料の「処分方法が存在しない」ことが原発の根本的かつ致命的な大問題である。川内原発を含むすべての原発の再稼働を中止すべきである。(平間議員)

◆8月に川内原発を再稼働したが、地震や火山噴火への対策、自治体の避難計画、ヨウ素剤の配布等はことごとく不十分で、住民の安全を保障できるものではない。原発でなく、再生可能エネルギーを推進するべきである。(猪股議員)

議会閉会でも絶賛活動中！

常任委員会活動レポート

常任委員会は議案の審査だけではなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。活動内容を紹介します。

7月6日 福祉健康常任委員会

テーマ 生活困窮者自立支援制度の概要と事業の取り組み

委員会室において「生活困窮者自立支援制度の概要と事業の取り組みについて」、所管事務調査*を行いました。生活困窮者自立支援制度の概要と事業の取り組みについて把握するため、執行部に出席を求めるとともに、市より事業を委託している「社会福祉法人久喜市社会福祉協議会」の職員を招き、調査を実施しました。質疑応答を行い現状と課題の把握に努めました。

テーマ 宮代町における婚活事業の取り組み(宮代町)

宮代町「新しい村」にて「宮代町における婚活事業の取り組みについて」、行政視察を行いました。宮代町では、少子化対策・定住促進策の一環として、町の観光資源である「新しい村」や「東武動物公園」等と連携し、「村の婚活」「ZOO婚」など様々な体験型のイベントを開催し、これまでに多くのカップルを成立させてきたとのこと。今後も委員会として結婚・出産につながる婚活事業の調査研究を進めて参ります。



宮代町婚活事業について調査する委員の様子

7月8日 教育環境常任委員会

テーマ ウィズウェイストジャパン清久リサイクルセンター



手作業による分別作業を視察

久喜市のリサイクル事業センター「ウィズウェイストジャパン清久リサイクルセンター」を視察いたしました。センターでは、久喜地区のビン、カン、ペットボトル、ビニールのリサイクル事業を請け負っており、長年にわたり久喜市のごみ処理施策に対し大きな貢献を続けています。

センター内で働く39名のうち、28名は障がいを持った方で、法定の障害者雇用率を大幅に超える割合での正社員としての雇用は、障がい者福祉の観点からも先進的な取り組みを行っています。センターに集約された、ビン、カン、ペットボトル、ビニールは、機械による選別の後、従業員の手作業によって更に細かい選別が行われます。



※所管事務調査 …それぞれの委員会が分担している市の仕事（所管事務）について調べることです。そして、改善・改良すべきことを指摘したり、あるいは政策の提案などを行うもの、とされています。

7月8日～7月10日 建設上下水道常任委員会

テーマ **東日本大震災における上下水道の復旧（一関市）**
都市計画道路の見直し（弘前市）
コンパクトシティ*のまちづくり（青森市）

岩手県一関市では東日本大震災で上下水道に甚大な被害を受け、復旧を果たした事例を学びました。停電復旧が4日後、上水道完全復旧は14日後。停電による復旧作業の遅れは最大の問題になりました。青森県弘前市の「都市計画道路の見直しについて」は、人口増加や市街地の拡大等を見込み計画された事業も時代の変化に合わせた見直しをしていくものです。久喜市においても大変参考になりました。青森市では市街地全体を再構築し市街地の都市基盤の整備の強化を図っています。



担当課より青森市のコンパクトシティのまちづくりを学ぶ

7月17日 建設上下水道常任委員会

テーマ **都市計画法第34条第11号区域指定の運用等（羽生市、加須市、幸手市）**

羽生市、加須市、幸手市においては、「都市計画法第34条第11号区域指定の運用等」の現状を視察しました。

昨年度より、「都市計画法第34条第11号区域指定」についての所管事務調査を近隣市の状況も調査するなど12回行いました。これまでの調査の結果として、9月定例会に、委員会提出議案として「都市計画法第34条第11号の区域指定と開発基準の見直しを求める決議」を提出しました。

現場を見る事によって、久喜市の街づくりのあり方が見えてきます。



羽生市の11号区域指定の視察

7月9日 総務財政市民常任委員会

テーマ **春日部市シティセールス（シティプロモーション）**

春日部市シティセールス（シティプロモーション）について、行政視察しました。

平成20年PRビデオ作成から端を発し、平成23年市内シンクタンク（春日部未来研究所）が設立され、平成25年にシティセールス広報課が誕生しました。

市民意識調査、ウェブ調査、ワークショップから市の魅力8つに絞り、魅力を育てる春日部市シティセールス戦略プランが実行されています。



担当課より春日部市のシティセールス戦略を学ぶ

9月28日 教育環境常任委員会

テーマ **コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進**

現在久喜市では昨年度より久喜市教育委員会研究委嘱として「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進」の研究を太東中学校区において進めています。太田小学校、久喜東小学校、太東中学校の3校では「太東学園」という名のもと、小中一貫教育を進めています。さらに「コミュニティ・スクールを設立するため、地域の方々とともに、この地域で育つ児童生徒が今まで以上に豊かに成長するため小学校、中学校9年間をつないだ教育の効果的な方策を研究しています。」



文部科学省のパフレット



※コンパクトシティ …都市の中心部に行政、商業、住宅などさまざまな都市機能を集中させた形態、またはその都市計画の総称です。

一般質問



一般質問は、議員が本会議で行う質問のことで、市政全般にわたって事務の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関より報告・説明等を求めるものです。住民から重大な関心と期待を持たれている事を市政に問いかけ、議員自らが政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

質問する議員は、執行当局に質問要旨を事前通告します。本会議場での議員一人当たりの質問時間は35分間です。今議会は4日間行われ、質問した議員は21名です。

原稿は、議員自ら作成しております。なお、紙面の都合により、質問内容を要約しております。

～皆さんの傍聴をお待ちしております～

久喜市議会の一般質問は、大変活発に行われています。

お ばやし 小林調節池にラベンダーの植栽を要望

答 完成したのり面から順次植栽したい

問 地元より小林調節池にラベンダーの植栽の早期拡充の要望が市に提出された。調節池整備後、ラベンダー圃場をどのように進めるのか。



ラベンダー圃場を清掃する
地元青年達

答 埼玉県杉戸県土整備事務所では、平成30年度の完成を目指し、小林調節池の整備工事を進めている。市では平成28年度完成予定の調節池北側ののり面にラベンダーの植栽が可能となるよう、同事務所に対し要望を行った。北側以外ののり

面にもラベンダーが植栽できるよう同事務所に要望していく。

問 既に県との協議に入っていると思うが、どこまでラベンダーを植えられるのか。

答 工事が完成すれば植栽ができる話を伺っている。事業の進捗に合わせて、のり面が完成するところから順次植栽をしていきたい。

問 通学路では、多くの方々によって児童の通

学の安全を見守られている。地域の目で児童の通学を見守ると言う視点から、看板やグリーンベルト、ベンガラ塗装*などを利用して積極的に通学路を明示することは非常に有効な手段だと思う。市は、どのように取り組んでいるのか。

答 地域ごとに考えがあるので、ご意見を伺って、地域の望むことをやっていく方針だ。

問 三箇小学校の通学路、市道菖蒲31号線の横断歩道は、地元から信号機設置と通学路の安全確保の要望が市に提出された。早速、市は通学路注意の看板を設置したが、ドライバーへの注意喚起には小さい。引き続き対応を求む。

答 道路診断の結果、看板をくくりつける電柱がなかったため、標識にくくりつけた。地元区長と協議しながら、交通安全対策を進めていく。

新政久喜



平沢 健一郎 議員



要望のあった横断歩道と看板



※グリーンベルト、ベンガラ塗装 …車のドライバーに視覚的に認識させ、安全運転を促す意味で設置される緑地帯をグリーンベルトといい、ベンガラはインドのベンガル地方から伝来したとされる赤色顔料の一つです。塗装や研磨剤等に使われています。

第三子以降の幼児教育を無償化すべき

【答】今年度から適用すべく準備を進める

問 人口減少問題に対応し、久喜市が子育てしやすいまちとしてアピールすべく、いち早く第三子以降を無償化にしてはいかがか。

答 埼玉県が多子世帯に向けた保育補助の要綱を今年7月に定めた。久喜市はこれに準じて今年4月にさかのぼり、第三子以降の幼児教育費の免除の適用をすべく事務を進めている。

問 市立幼稚園を三年保育にしては。

答 私立・市立幼稚園の各々の特色を出しつつ、共存・調和を図りながら慎重に検討する。

桜田小の通学路の安全対策を

問 区長および地域住民が長年に渡り安全対策を図ってきたが万全ではない。通学時間帯の車両通行禁止や警察官の定期的な立哨を。



桜田小通学路に早速設置された看板

答 車両通行禁止は慎重な手順が必要だが、警察官の立哨は月数回なら可能。看板も設置する。

納税緩和制度*の効果的運用と周知を

問 来年度から納税緩和制度が一部変更される。

換価の猶予の周知を図り、一時的に経済困窮に陥っている方の効果的な救済を。

答 納税相談による滞納者の現状の把握に努め、引き続き公正・適正な税収納を実施する。

情報セキュリティの強化を

問 行政が扱う個人情報セキュリティ対策は市民の関心が高い。市の対策を伺う。

答 マイナンバーで扱うパソコン端末はインターネットに接続していない。研修を充実し、職員教育に努めている。万が一のウィルス感染時の初動対応も全職員でマニュアル化している。

鷲宮西中〜わし宮団地を通る道路の早期補修を

問 今年度中に補修工事を実施する。



今年度に補修工事予定の市道鷲宮8号線

公明党
久喜市議員



丹野 郁夫 議員

久喜地区東口の今後の行政サービスの在り方は

問 高齢化が進んでいく中、JR久喜駅の東側区域から市役所の行政サービスを受けるのは困難になってきている。現在のふれあいセンターで戸籍抄本、住民票、印鑑証明など各証明を取ることができるが、大半のサービスが東口のふれあいセンターでできるようふれあいセンターを東口の支所と位置づけるサービスができるような展望を考えるべき。人口も久喜駅西側よりも多く東側区域2万9,760人になっている。市はどのように考えているのか伺う。

答 本市誕生に係る合併協議の経過を踏まえ、本庁機能を有する久喜地区において、ふれあいセンター久喜を東口支所とする構想を立てることは難しい。

さらに重要になる民生委員のバックアップを

問 民生委員の配置ができていない地域の行政の取り組みと、災害時の要援護者避難支援と日頃の見守り支援を関係者の間で情報共有することが不可欠である。自治体から民生委員への個人情報提供はどのように行われているか伺う。

答 欠員地区の行政区長等に相談をしながら民生委員、児童委員の周知並びに確保につつましてもさらに努力をしてみたい。ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯の情報につつましては閲覧方式という形をとっている。

AED（自動体外式除細動器）の利便性の向上

問 現在の校舎内に配置しているAEDを屋外に移設し、コンビニエンスストアにも設置し市民の安心・安全のために24時間365日使用可能にすべき。

答 現在校舎内に設置しているAEDを屋外に移設をすることは考えていない。



視察した龍ヶ崎の屋外AED

その他の質問

◇高齢者肺炎球菌ワクチンで医療の削減を。

公明党
久喜市議員



斉藤 広子 議員



※納税緩和制度 …市税・国保税等を、傷病等のやむを得ない事情により一時に納入できないと認める際に、徴収を猶予する制度です。徴収の猶予、換価の猶予、滞納処分の停止等があります。来年度から、換価の猶予は申請によるものへと変更されます。

マイナンバー制度の安全対策はどうか

答 完全な管理システムはない

問 10月からマイナンバーの通知カードが発送されるが、発送前後の安全策、またシステムを操作できる職員は何人か。

答 個人番号、マイナンバーを扱える職員と扱えない職員とに細分化する検討をしている。

問 民間事業者も関係してくるが、民間の制度導入経費は平均109万円の負担だという。それに加えて、情報漏えいすれば罰則もある。しかし、どうやっても個人情報・番号が漏えいする危険はある。完全はない。どういう責任体制になるのか。

答 セキュリティ対策では、100%の対策は難しいということ念頭に置いて対策強化を図っている。適正管理に努める。

生活困窮者への支援と保護制度拡充を

答 基準にのっとり適正に実施する

問 生活保護費のうち住宅扶助費が下がるが。

答 単身で41,500円が37,000円に。53,900円が44,000円に下がる。(多子世帯もすべて減額)

問 そうすると生活水準を落とすか、安い家賃

の物件に引っ越すしかない。市が支援をしっかりとすべきではないか。

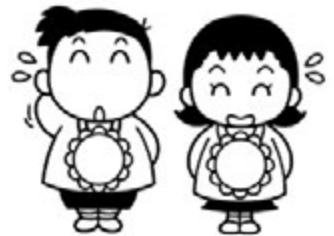
答 来年の6月までは現在の家賃を認めている。家主には、市から家賃を基準価額にまで下げようをお願いもしている。

保育新制度導入後の改善を求める

答 多子世帯への軽減事業を行なって行く

問 新制度導入によって、保育料の算定が「所得税に基づく算定」から、「市民税の所得割に基づく算定」に変更になる。このことでの負担増は。保育料改定で負担増にしないよう求める。

答 階層が上がり負担が増えた方もいる。新保育料は県の補助事業で多子世帯軽減を図るので、市独自の支援は考えていない。



期日前投票所は庁舎1階に

答 設置できるか検討していく

問 埼玉県内の各地の市役所や町役場では、ロビーなど庁舎1階に期日前投票所を設置している所が多くある。利用者の利便性が高く、期日前投票率向上につながる。久喜市でも1階に設置するよう検討をするべきだがいかがか。

答 現在の本庁舎や各支所の1階部分は期日前投票所を設置するスペースの確保は難しい。今後関係課と調整し、選挙管理委員会で検討していく。

牛乳パック、これからの処理方法は

答 処理方法は現在検討中



リサイクルのため牛乳パックを開く

問 今まで牛乳パックは乳業者が回収しリサイクルしている。来年から乳業者は引き取れなくなる。各学校の負担が増えないよう配慮するべきだがいかがか。

答 教育委員会では現在新たな処理方法を検討している。学校現場の負担がこれまで以上に増えないよう対応していくことが重要。負担の少ない方法を検討し、校長会を通じて学校とも協議をしながら処理方法を決定していきたい。

学力テスト※、結果や成果は。公開は丁寧に

答 各学校それぞれ検証し取組みを公表する

問 学力テストの意義は、子どもたちがしっかりとした教育を受けているか、学習した内容が身についているかを確認するもので、その結果からさまざまなデータを検証し、その後の授業等に改善策を講じるべき。さらにその結果等は丁寧に詳しくHPなどで広く公表するべきだが。

答 学力テストの結果は検証し、それを生かしていく。またそれが実際の授業改善に結びつけていくという目的をもって取り組んでいきたい。

また、HPへの公開などは改善できるか検討をしていきたい。

新政久喜



春山 千明 議員



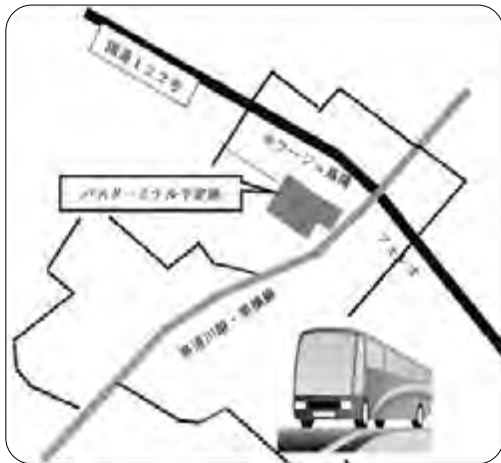
※全国学力テスト ……正式名称は「全国学力・学習状況調査等」です。小学校6学年、中学校3学年を対象に実施しています。全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証、その改善を図ることを目的としています。

安全で安心のまちづくり 情勢に即した対応を

問 モラージュ菫蒲のオープン前に一日の見込客数を伺うと「2万人」との回答だった。

その後、フォレオがオープンしている。この従業員数と菫蒲地区の人口（約2万1千人）を合すると日中人口の増加は「推して知るべし」である。更にバスターミナルが計画されている。

以上を鑑みると「交番の設置」は必須の要件と考えるが、如何お考えか。



無党派



田中 勝 議員

答 交番の新設については、埼玉県警察本部が設置するもので、根拠法令

である地域警察運営規則第15条で「交番又は駐在所は、昼夜の人口・世帯数・面積・行政区画及び事件又は事故の発生の状況等の治安情勢に応じ、警察署の管轄区域を分けて定める所管区ごとに置くものとする」とされている。

ご質問の点について、久喜警察署に確認したところ「移転や統廃合を伴わない交番の新設は行わない」という埼玉県警察本部の方針や、最寄りの交番である菫蒲交番より当該箇所が1.7キロメートルほどの距離であることから、新規設置は難しいとのことだ。



わかりやすい教科書採択展示会場に

答 埼玉県教育委員会に伝える

問 中学校教科書採択に向けて教科書の展示会が幸手市で行われた。場所が分かりにくく不便であった。首長の教育への関与を強める新しい教育委員会制度が始まり、教科書は歴史・公民で歴史認識をどう伝えるかで市民が関心を持っている。21区展示会会場決定のプロセスを伺う。

答 幸手市の展示会場、郷土資料館準備室も県教育委員会と幸手市が協議のうえ決定した。

問 会場についての多くの問い合わせ、苦情について今後改善は行われるのか。

答 来場者のアンケートに寄せられた多くのご意見は、教科書展示会開催の意義目的からも課題と考えている。県教育委員会に伝える。

スタントマンを使っての講習を

答 今後も市内中学校に対し情報を提供する

問 スタントマンを使っての講習は、学校から県教育委員会へ更に県公安委員会への手続きである。教育委員会もすべきだが。

答 毎年スタントマンによる「スケアード・ストレイト教育技法*による安全教室」の募集があ

る。事故の状況や原因を具体的に伝え、交通ルールを守ることの大切さを実感させることができる。今年も久喜東中学校が選ばれた。

問 市としての取り組みはどう考えているのか。

答 これから関係機関と調整し、65歳以上の高齢者を対象とした自転車教室を実施していく。「スケアード・ストレイト教育技法」は手法の一つであるが、引き続き日常的な啓発運動に取り組んでいきたい。



なくそう自転車事故

日本共産党
久喜市議員

平間 益美 議員

その他の質問 ◇子ども医療費の無料化を高校卒業まで拡大すべき、埼玉県に要請を。

※スケアード・ストレイト教育技法 …スケアードとは怖がるとかおびえるという意味です。プロのスカウトマンが交通事故を再現し、恐怖を実際に感じるによって危険な行為を行わせないようにする教育法です。



職員提案制度*の見直し、推進を

〔答〕有効に機能するように、常に改善を図る

問 平成24年6月より職員提案制度が創設され、平成25年久喜市行政改革実施計画の進捗状況により、平成26年、27年、28年と3年間の計画件数を30件から100件に上方修正された。

平成24年、25年、26年度提案件数と採用件数と提案内容について伺う。また、職員提案制度の見直しを含め促進すべきだが市の考えを伺う。

答 これまで制度の見直しを図りながら全庁的に推進を図ってきた。平成24年度からの職員提案の状況は表の通り、少しハードルが高いのかもしれないと感じている。1件1件を大切にしながら継続していくことが重要で、今後も改善点を見いだしながら制度を柔軟に捉え継続していく。

問 この3年間で実際の提案が2件、他の自治体では年間数百件の提案がされ、毎年多くの提案が採用され、ホームページ上で公開している。この様な状況では制度の見直しを含め抜本的な改善が必要ではないか。

答 提案件数が低迷している状況は認識。平成25年度より事務改善と合わせて100件前後の提

案があり、こちらの方で25年度には市長表彰で5件選定している。個人と課を合わせて職員提案としている。

問 今後の職員提案制度について他市のようにホームページに提案内容を掲載し、審査過程も透明性を持って制度見直しを図っていくべきである。

答 改善点を見いだした段階で速やかに改めていく。その姿勢で今後も制度を継続していく。

職員提案	提案	採用	不採用	不受理	事務改善
平成24年度	6	2	2	2	—
平成25年度	7	2	5	0	96
平成26年度	2	0	1	1	74

※事務改善は平成25年度から導入

その他の質問 ◇小中学校のエアコン設置について(中学校区1校にLPガス式を設置すべき) ◇ワンコイン500円の糖尿病簡易検査の導入について ◇安心・安全なまちづくりについて(街頭防犯カメラの設置を促進すべき)

新政久喜



園部 茂雄 議員

学校・家庭・地域の連携協力で子供の豊かな学びを

問 教職員が勤務する地域を知り、関わり、愛着を感じる機会を作ることが、郷土愛を持った子供達の育成に重要と思うがいかがか。

答 特に若手教員が地域の行事など積極的に参加し理解と連携を深めることの重要性を感じている。コミュニティスクールや小中一貫教育推進のためにも教職員が様々な立場の方と意見交換できるフォーラムの実施にも力を入れる。



150人が参加したHOTフォーラム

77歳の敬老祝金の廃止について

問 今年度より77歳の敬老祝金の支給が要綱の変更により廃止された。急な廃止のため記念品を贈る措置がなされたがなぜ廃止にしたのか。非常に残念である。変更による削減額は。

答 健康維持、介護予防事業を重点的に進めていくための措置である。なお、100歳以上に関しては毎年3万円の祝金を贈ることとした。よっ

て、変更に伴う差額は、535万円の減である。

問 77歳まで健康で生きることが決して当たり前のことではない。敬老祝金を民生児童委員の方がどのような意義を感じて配布しているのか考えたことはあるのか。

答 市と市民を結びパイプ役になって頂いている認識だからこそ今回、記念品の配布を決めた。

要望 健康増進の事業を行うことはよいことだ。しかし、それによって77歳の祝金を削減してしまったことは賛成できない。久喜市は防犯・防犯ボランティア等で70代にどれだけ力になって頂いているか。久喜市を支えてくださっている方々への77歳を迎えたお祝いは削減すべきことではない。

急な災害に対応できるように公用車の数は完全に確保されているのか。

答 車は余分にはないが、配車を各課同士で調整し適切な対応で市民サービスに臨んでいく。

新政久喜



成田 ルミ子 議員



※職員提案制度 …職員が市政への参画意欲を高めるとともに、職員一人ひとりのアイデアや意見を仕事に活かし、市民サービスの向上や改善を目的に実施するものです。

「安保法制」に対する市長の所見を伺う

日本共産党
久喜市議団



石田 利春 議員

問 憲法違反との声や、慎重審議を求める国民の声が高まっている。市長の所見はいかがか。

答 現在の状況は国民の理解が十分得られていない。憲法上

の解釈を含め、慎重審議が尽くされ、国民が納得できるよう審議の動向を注視していきたい。

栗橋「伊坂苑」区域の下水道整備促進を求める

問 下水道設備が壊れた場合、新たな設置が必要。一般の認可区域にない、70世帯の合意もあり一気に整備が進む、優先順位を上げ整備を。

答 栗橋地区は、南栗橋地区と栗橋駅東側の2地区を整備し、伊坂苑は平成31年度までの5か年計画に整備予定。

栗橋の歴史文化を生かし街の活性化を

問 徳川家康が亡くなり400年目。「日光社参ウオーク」が開催され、デイリー隊は500人が



安保法制は憲法違反、廃止を求めてパレード 久喜市にて

参加する。市の具体的な取組は。

答 広報活動のほか

「ゆるキャラ」でのお出迎えや湯茶などのサービス、また地元商店街による特産品の販売や静御前の墓を案内する。

栗橋関所*の復元を求める

問 栗橋関所は、東海道の箱根関所や中山道の碓氷関所と同等の知名度を持つ日光街道唯一の関所。地元では栗橋関所の復元を求め歴史文化を生かした観光に力を入れたいと願っている。国の地方創世、地方版総合戦略に栗橋関所の復元を充てることは十分可能ではないか。

答 観光資源として栗橋関所や栗橋宿の活用は十分認識をしており、研究していきたい。

デマンド交通の利便性向上を求める。

問 病院などから帰る際、予約が取れない。志木市の事例を参考に、帰る時のみ一般タクシーの利用を取り入れてはどうか。

答 タクシーの利用は考えていない。

77歳の敬老祝金の復活を

問 昨年まで行っていた77歳の敬老祝金がなくなった。久喜市は元気に長生き、高齢者が住みやすい街を目指すのではなかったか。言っていることと違う。復活すべきだ。

答 国の平均寿命が80歳を越え長寿社会を迎えた。満100歳以上の方を増額させ、77歳の方には、バスタオルを贈る。さらに介護予防、高齢者福祉の充実に努める。

理科大の跡地利用は市民本位で

問 東京理科大の跡地利用は、これまで教育施設としての継続を議会として決議を上げてきた。しかし、市が提示した大学側との妥協案は、



撤退が決まった東京理科大

4割市へ譲渡、6割企業への売却である。総合振興計画・都市計画マスタープランを簡単に変えていいのか。もっと市民の意見、考えを生かし、住民が主人公の自治を進めるべきである。

答 最上位計画は安易に変えるものではないが、想定外の社会情勢の変化に対応し見直しはできる。来年4月から学生がいなくなることを考えると、防犯上からも早く結論を出したい。

要望 市民とともに考える姿勢を持つべきだ。

上清久交差点に右折信号の設置を

問 上清久交差点で今年7月児童と母親を巻き込む交通事故が起きた。右折信号をつけて安全対策をすべきでは。

答 地元区長など地域の方に伺いながら、市としてできる安全対策を実施していく。

その他の質問 ◇第6期介護保険事業計画の現状について◇久喜菖蒲公園駐車場の利用時間の延長を。

日本共産党
久喜市議団



渡辺 昌代 議員

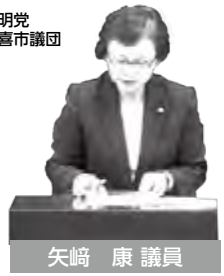


上清久交差点に右折信号を



※栗橋関所 …江戸幕府は江戸の町防衛の理由で、大河川に橋を架けることを禁じたため、日光街道の利根川渡河には「房川渡（ほうせんわたし）」と呼ばれる船渡が利用されました。この渡し場に置かれたのが栗橋関所です。

公明党
久喜市議団



矢崎 康 議員

不妊治療費^{*}の自己負担分へ市独自の助成を

問 不妊治療費（不育症を含む）の自己負担分へ市独自の助成を早期に実施すべきである。

答 埼玉県内で不妊治療費の助成を行っている自治体は本年4月1日現在、さいたま市を除いて24市町である。そのうち平成27年度から助成を始めた自治体は6市町で、多くの自治体において、県の不妊治療費助成事業の支給決定を受けている方を対象要件とした、独自の上乗せ助成が行われている。不妊治療費の助成事業については少子化対策として重要な事業である。既に不妊治療費の助成を行っている自治体の取り組み等を参考に、実施の方向で検討していく。また、不育症治療費の助成につきましては、現在県の助成制度はなく、県内で独自に取り組んでいる自治体は1町のみである。不育症治療費の助成制度につま



しては、治療方法もさまざままで助成対象の判定が難しいなど課題もあり、その実施について調査研究していく。

問 東武日光線南栗橋駅西口のバリアフリー化推進について、誰もが安全に安心して利用できる駅前広場とするため、タクシー乗り場や車椅子での通行には歩道を切り下げ、段差を解消してほしい。早期に改善を図り、整備に着手していただきたいが。

答 市全体で、J Rと東武合わせて全部で10か所あるが、残るところ南栗橋駅の西口と、東鷲宮駅の西口になっている。南栗橋駅の西口については、平成28年度の県の補助金に要望し、なるべく早く整備をしていきたい。



バス路線を大型商業施設経由に変更を

問 桶川駅からの既存路線はモラージュ菫蒲の大型商業施設まで行かず、その手前の菫蒲車庫までである。また、急行便は桶川駅から下栢間までは各停留所にとまるが、その後はノンストップでモラージュ菫蒲まで行ってしまふ。

桶川駅から商業施設まで向かうためには、通常のバスや急行便を利用しても栢間・小林地域が空白地点となっているため、大型商業施設経由に路線の変更、または急行便で栢間・小林地域の停留所に停車していただけるようバス事業者に要望するべきである。

答 これまで市では路線拡大や運行本数の増加、早朝、深夜における運行時間の拡大など、市民の皆様からのご要望をいた



モラージュ菫蒲に停車するバス

だいた場合、その都度運行業者に対して要望等を行ってきた。

一般的に路線延長などの要望に対するバス事業者の回答は、運転手やバスの確保、利用者需要予測などから費用対効果、営業収支等を総合的に勘案し検討していると伺っている。

質問の桶川駅東口から菫蒲車庫線をモラージュ菫蒲経由にすること、また急行桶川駅東口からモラージュ菫蒲線を栢間・小林地区に停車させることについては、いずれも利用者の利便性向上につながるものと認識をしている。これらの要望についても今後改めて運行事業者の朝日自動車株式会社をお願いをしていく。

その他の質問 ◇菫蒲仲橋及び菫蒲車庫行のバスは、桶川駅、蓮田駅、白岡駅から運行されているが、モラージュ菫蒲周辺の大型商業施設経由に路線の変更の要望◇ふるさと納税の特典豪華合戦が始まっているが、久喜市は創意工夫で納税者をふやすべき。

新政久喜



富澤 孝至 議員



※不妊治療

…一般的に妊娠を希望しながら1年間子どもができないことを不妊症と定義づけています。治療法としてタイミング法・人工授精・体外受精・顕微授精と順番にステップアップしていき妊娠へとつながります。

久喜市のここが聞きたい！

献血併行型骨髄ドナー登録会の開催増を

関係機関と連携協議し、登録推進を図る

新政久喜



新井 兼議員

問 献血事業への理解促進に係る市の取組み、自己評価は。公共施設で開催する献血・骨髄ドナー登録※に、市職員が更に参加協力しやすい環境整備として、職務の専念義務の免除（職免）に献血・骨髄ドナー登録を規定してはどうか。

答 市ホームページ、ポスター掲示等による理解促進を実施。献血会場の受付目標人数を上回ることが少ないので、本年11月の健康・食育まつり会場で献血日程チラシの配布等を行う。職免は、他自治体の例を参考に調査研究を行う。

問 献血会場で骨髄ドナー登録会を併行実施することが登録勧誘に有効であるが、平成24年度、平成25年度、平成27年度に各1回と実施回数が少ない。埼玉県骨髄バンク推進連絡会と連携し、併行型骨髄ドナー登録会の開催を増やすべき。

答 献血会場でドナー登録会を開催することが登録に繋がりがやすいことから、日本骨髄バンクや埼玉県骨髄バンク推進連絡会等と連携協議を図り、骨髄ドナー登録の推進を図る。

公園施設長寿命化計画を策定すべき

国の交付金活用を含め策定を検討する

問 稼働しない葛梅公園の噴水施設、福寿公園の親水施設の改修・更新、安全対策の方針は。

答 ①葛梅公園の噴水施設は、地元の皆様と相談しながら撤去を検討、②福寿公園の親水施設は、安全防犯上の修繕を行い、景観は現状維持。



壊れたまま長年放置されてきた葛梅公園の噴水施設

問 公園施設機能が低下している現状を鑑み、国の社会資本整備総合交付金の活用を前提に、公園施設長寿命化計画を策定し、管理すべき。

答 指摘のあった交付金の活用を含め、県内7自治体の公園施設長寿命化計画を調査研究しながら、計画策定の検討を行う。

その他の質問 ◇リスク分散の観点から、応急給水拠点整備に学校受水槽の活用を検討すべし。

生活困窮者自立支援、相談事業 関係課との連携、体制の強化を

市民の政治を進める会



猪股 和雄議員

問 貧困家庭の生活保護の補足率が20%程度とも言われる中で、今年から生活困窮者自立支援事業が開始され、久喜市では社協に委託して相談センターを開設している。市の福祉関係各課や税務関係課、水道部（料金滞納者）、教育委員会や学校などにも周知して紹介するなど、連携を強化して潜在的な生活困窮者のニーズに伝えていく必要があるのではないか。

答 市の関係各課窓口でのチラシ配布や、各課との連携を強化して支援につなげていきたい。

問 8月までで79件の相談があったが、多くは継続的な相談や見守りが必要な状態にある。社協に委託したセンターの体制を強化するべきだ。さらに就労支援事業や家計相談事業などにも取り組みを広げていくべきではないか。

答 体制の強化と事業の拡大は、相談員とも協議し、今後の状況を見ながら考えていきたい。

市内の公共的施設での分煙対策の拡大を

問 市内の民間施設を含めた公共的施設における「分煙」拡大のために、市の積極的取り組み

を求める。また埼玉県の「禁煙施設認証制度」に民間施設の登録促進をはかるべきである。

答 県とも連携しながら積極的に取り組んでいく。商工会への働きかけも検討する。市の「健康増進計画」の中にも、民間施設での受動喫煙防止に、可能な限りの対応策を検討していく。

その他の質問 ◇久喜市所蔵の美術品を、ホームページ上にデジタル美術館の開設、巡回展示会の開催を提案する。◇介護保険の申請～認定の期間が30日以内の原則を大幅に超過している。認定調査の委託なども活用して改善を。◇青葉の平沼落し川の橋の急傾斜の改修を。◇来年の参議院議員選挙で、モラージュや久喜駅周辺に期日前投票所を設置するよう求める。

禁煙を推進している飲食店を募集中心!



埼玉県の禁煙施設認証制度のポスター(一部)



※骨髄ドナー登録 …骨髄バンクは、白血病をはじめとする血液疾患などのため「骨髄移植」などが必要な患者と、それを提供するドナーをつなぐ公的事业です。しかし移植には、数万通りもあるという白血球の型が適合することが必要です。

公明党
久喜市議員



戸ヶ崎 博 議員

安全な道路環境改善のために (他)

問 街路樹に関する管理についてですが、剪定と併せ伐採、あるいは低木などに樹木の種類を変えるなど、安全性、地域性又将来性を見据えた検討をすべきと考えるがどうか。



剪定と併せ伐採さらに樹木の種類を変えるなど地域性を見据えた街路樹の管理が望まれる

答 通行に支障がある箇所は安全確保のため

に剪定など対応している。樹種の変更については樹木の更新が必要になった場合、地元区長さんなどと協議をしていく。

問 道路の路面補修が必要と思われるところが近年多くなっているが補修の方針は。

答 国の交付金を活用し幹線の路面性状調査を実施している。そのデータを元に順次路面補修を実施しているところである。また生活道路についても定期的に道路パトロールを行い、損傷箇所の早期発見に努め補修を実施している。

問 あやめラベンダーのフェスティバルにおいてボランティアの方の参加の場合はテント料等の減免を考慮してはどうか。

答 あやめラベンダーフェスティバルは、実行委員会により開催している。出店料等はフェスティバル出店要領で定められている。減免措置については実行委員会で検討させて頂きたい。

問 久喜市において孤立死のような状況を把握しているか。又その対策のために地域善隣事業*を検討してはどうか。

答 単身世帯で誰にも看取られず亡くなられた件数は平成26年度で14件あり、そのうち3件は翌日または翌々日に発見されており、孤立死の可能性が高いのは11件です。

地域善隣事業については今後国の動向を注視し、またモデル自治体の取り組みを研究する。

その他の質問 ◇市道菖蒲12号線、同2429号線の安全対策◇市民まつりを一体化の象徴に◇学校の魅力化の推進を

小規模振興条例の策定と事業者支援は

答 条例は審議会で検討。支援は調査研究する

問 国では、平成26年「小規模企業振興基本法」と「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律」が成立した。いわゆる、小規模基本法と小規模支援法だ。商店街の活性化に資するものだ。久喜市は小規模振興条例を策定し、商工会との連携強化を図り、小規模企業（事業者）の新規創業支援として助成制度を設けるべきだが。

答 地域の経済や雇用などに不可欠な小規模事業者を国、地方公共団体、商工会及び関係機関が協力、連携して事業の持続的発展ができるよう、支援していく法律と認識している。

条例策定は、市民や商工会などの関係機関からなる審議会を立ち上げ、その中で小規模企業振興条例も検討する。

補助制度は本年度に空き店舗を利用して新規創業者に対して実施する予定である。

問 市の一般小口融資制度は、同一業種で一年以上営業していないと受けられない。規則の改正が必要ではないか。

答 詳細検討を行っていない。調査研究をする。

古利根川水循環センターの臭気対策について

問 センターの臭気の原因は何か。周辺の植樹が履行されないのはなぜか。

答 脱水ケーキの搬出作業の回数を大きく減少させ、においの発生の軽減を図ってきた。臭気測定を定期的に行っている。県の説明会では植樹を実施する旨の説明がされた。拡張用地の利用を検討しており、植樹に至っていない。

除堀地内の市道久喜3162号線の整備について

問 一部側溝整備がされているが全体整備は。

答 全体的な整備を行うには、U字溝の敷設替えが必要。多額の費用を要する。地域の意見を伺いながら、今後の対応について検討する。

公明党
久喜市議員



岡崎 克巳 議員



側溝整備が待たれる
除堀地内市道久喜3162号線



※地域善隣事業

…高齢者の方が住み慣れた地域での居住を支援するため、空き家等を活用した「住まいの確保」と「生活の支援」を一体的に提供する等、地域包括ケアシステムを構築する上で注目されている新しい取り組みのことです。

振り込め詐欺や詐欺まがいの商品販売防止への対策は

問 防災無線や防災メール、広報紙での呼びかけにもかかわらず、高額な金額を振り込む高齢者がおられる。手口も内容も様々である。また、健康食品の送りつけ商法などの被害も増加している。振り込め詐欺や詐欺まがいの商品販売の現状と今後の防止対策強化は。

答 振り込め詐欺の市全体の被害状況は、埼玉県警察本部の集計によると、平成25年は被害件数13件、被害額4,035万円、平成26年は被害件数36件、被害額1億2,413万円。送りつけ商法の被害は、本市の消費生活相談室での相談件数で、平成25年度は1件、平成26年度は0件、被害額はなかった。現在市では警察署と連携して防災行政無線や安全・安心メール、ホームページでの広報や、駅前広場やショッピングモールでの啓発キャンペーン活動を行っている。また、振り込め詐欺や悪質な勧誘等の電話を防止する機器、迷惑電話チェッカーの無料貸し出しを平成26年6月より行っている。今後とも警察との連携をより強化し、被害防止に努めていく。

新政久喜



宮崎 利造 議員

成年後見制度*の周知とその活用へ体制づくりは

問 成年後見人の制度を

どのように周知してきたのか。また、成年後見人制度は複雑な制度で、業務が多岐にわたるため多様な人材が求められており、その人材不足が問題となっている。制度を必要としている全ての方が利用するために、どのような体制を整えていくのか。



答 市高齢者実態調査において、認知度は32.5%となっている。市では、市民後見人推進事業を社会福祉協議会へ委託し実施している。制度の周知

を図るため、成年後見人のフォーラムを開催し、後見人の養成講座の内容や活動の場の検討を行い、制度の体制整備に努めていく。

古久喜公園（久喜北小向かい）の適切な管理を求める

問 調整池としての治水機能と、多様な生物の鑑賞を目的として設置されている古久喜公園が管理不足によってその役割を果たしていない。野放しの状態が続いたことで、逆に生物の多様性が失われており、鷲（サギ）の大量生息による周辺の環境悪化も著しい。従来の公園設置目的に沿った環境整備と、地域と連携した管理体制の構築を急ぐべき。

答 公園の周辺環境の悪化は把握しており、早期に改善策を講じるよう努める。今後、樹木の剪定と除草を



予定している。雑草・樹木が繁茂し環境悪化が著しい古久喜公園

メールの活用を求める

問 久喜市が市民に対して行う「募集型」事業において、申込書類のやり取りが、「手渡し」

新政久喜



貴志 信智 議員

「持参」「郵送」等に限定される場合があり、利便性が低い。それらの方法も選択肢として残すべきだが、メールの活用を進め「手数のかからない」新たな選択肢を設けるべき。

答 今後は、応募方法や問い合わせ方法として、「メール」を選択肢に盛り込むように調整する。

SNSを活用し、防犯情報を発信するべき

問 現状発信されている行方不明者情報や不審者情報に加え、不審火や空き巣被害情報等、地域で共有すべき情報を、防災無線と連携しながらSNSからも発信していくべき。

答 可能な情報に関しては発信出来るよう、警察と協議を進める。

その他の質問 ◇報道機関への情報提供手段を改善し、久喜市の認知度向上に取り組むべき。◇理化学研究所が保有する世界一のスーパーコンピュータ「葛蒲」と葛蒲地区の連携を進め、小中学生の理系教育を推進するべき。



※成年後見制度 …痴呆症や知的障害、精神障害等により、判断能力が不十分な方を支援する後見人を裁判所が認定し、普通の社会生活を送れるよう支援する制度です。後見人には親族のほか、弁護士、社会福祉士等が選任されることもあります。

現実の人間関係の希薄化を危惧するが

【答】 家庭や地域と連携し取り組む必要がある

新政久喜



大谷 和子 議員

問 「スマホ依存」や「表情を見せたくないから」など健康目的以外でマスクを使用し、現実コミュニケーションを回避する「マスク症候群」などの言葉を聞くようになった。バーチャルな人間関係だけが肥大化し、土台となる現実の人間関係は希薄化するの是非常に危険な状態。大人による適切な環境作りが必要だと考えるが。

答 児童生徒が積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、工夫をしている。「子どもたちがスマホ・ケータイを上手に使う久喜市のルール」を校長会、PTA連合会と共同で策定した。家庭、子供、学校の責任を明確にし、その実施をお願いしている。

カラオケを使った体操教室を開催できないか

問 福井県坂井市でカラオケ機器を使った「音楽・体操いきいき教室」を見てきた。娯楽の要素もあり、みんなで健康づくり、仲間づくりを推進していた。久喜市でも取り組めないか。

答 既に取り組みを進め、地域にも定着しつつある「はつらつ運動教室事業」並びに「いきい

きデイサービス事業」をさらに推進し、地域の皆様の交流の場にもしてまいりたい。

子どもの読書活動推進に特化した拠点図書館を
問 子どもの読書活動推進に特化した拠点図書館を整備し、パスファインダー※、レファレンス等の充実を図り「調べ学習」に支援を。

答 市立図書館の中に子供の読書活動に特化した機能を設けることは、専門性や施設的な面から難しいが、県立図書館との連携を図ることで、子供の読書活動のさらなる推進に努める。また図書館にパスファインダーは設置をされていないが、図書を紹介や調べ方の案内をするレファレンスサービスを充実させている。



並べられたパスファインダー
(金沢こども図書館)

とくとく商品券販売に問題あったのでは

【答】 販売にご迷惑をかけたことをお詫びする

市民の政治を進める会



川辺 美信 議員

問 久喜市プレミアム付商品券「とくとく商品券」は、プレミアム率が30%と高く購入希望者が殺到することは想定できた。市民の皆さんに広く購入できるよう図るべきだったと考えるが、一人20万円、誰でも購入できるとした理由は。

答 景気対策としての消費喚起の効果を考え、一人20万円を上限とした。販売枚数が前回の3倍と大きくなったことから、久喜市の商圈の広さを考慮して誰でも購入できるようにした。



販売方法に課題があった
とくとく商品券

問 事前申し込みによる抽選方式を採用した自治体が多いが、久喜市で採用しなかった理由は。

答 予約の方法や抽選の方法、キャンセルが出た場合の販売方法など短時間で細部まで決定に至らず、直接販売による先着順とした。

問 購入希望者が殺到して長蛇の列を作り、周辺道路は違法駐車で溢れるという混雑が発生し

たが、対策は十分だったのか。

答 販売にあたり、道路渋滞とか近隣の皆さんにご迷惑をかけた。最後尾に並んだ希望者に「もう買えませんよ」と呼びかければ、諦めると考えたが甘かった。

問 販売総数5万枚に対して151冊(151万円分)が売れ残ったが、完売とした理由は。

答 市民の皆さんにお知らせすると、話が大きく発展する恐れがあることから完売とした。

問 菖蒲地区バスターミナルは、地方都市、羽田・成田空港、新宿バスターミナルなどとダイレクトで結ぶ高速バスの実現を目指すべきでは。

答 地方都市、空港などにアクセスする高速バスの発車拠点にすることで、利便性の向上が図られると考える。

【その他の質問】 ◇地域公共交通のさらなる充実に向けて◇久喜市臨時職員の賃金待遇の改善をすべき。



※パスファインダー …「道(パス)」を「見つける人(ファインダー)」の意味です。図書館において特定のテーマ等知りたいことがあるとき、効率的に情報や資料を探しだせるように手順方法をまとめたものです。

表紙の題字は

埼玉県立久喜高等学校書道部の皆さんに書いていただきました。今回は、小宮杏奈さんの「くき」を採用させていただきました。



久喜高等学校書道部の皆さん

作成者の感想

「くき」という字を書くにあたって画数が少なく簡単にみえて難しい字でした。それでも、久喜市の良さを表現出来るような字を書くために努力しました。

これからも、久喜市が明るく住みやすい市になるように願っています。貴重な経験ありがとうございました。

埼玉県立久喜高等学校書道部 1年 小宮杏奈



ローズバーク市と 姉妹都市に

8月2日(日)、アメリカ合衆国オレゴン州ローズバーク市で、久喜市とローズバーク市との姉妹都市提携に関する協定書の調印式が行われました。

久喜市議会から井上忠昭議長が協定書に署名しました。

写真は、井上忠昭議長とローズバーク市議会のトム・ライアン議長です。

議会を傍聴してみませんか

市議会は皆さんが自由に傍聴できますのでぜひお越しください。

○ 9月定例会傍聴者数

本会議…51人、委員会…1人

○ 次回定例会は、

12月1日(火)から

12月24日(木)までの予定です。

久喜市議会事務局 TEL0480-22-1111
(内線5111・5114)

市議会をインターネットで!

市議会の本会議をインターネット中継します。
また、録画もご覧いただけます。

(なお、スマートフォンからは録画中継のみとなります)

久喜市議会のホームページからリンクしています。
<http://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/index.html>



編集後記

くき市議会だよりは「魅力的な表紙」「キャッチーな見出し」「見やすい割付」「わかりやすい表現」など、広報委員会が工夫と議論を重ね作成しています。毎回、試行錯誤を重ねて「多くの方に手にとってもらえる」広報を作り出せるように、研鑽を積んでいきます。

— 果たして議会だよりの進化は進み続けるのか 次号も乞うご期待 — (大谷)

広報委員会委員



◎春山 千明 ○平沢健一郎

平間 益美 新井 兼

川辺 美信 丹野 郁夫

大谷 和子 田中 勝

井上 忠昭 富澤 孝至

(◎委員長 ○副委員長)